

## □ 要請番号 (JL13925B03)

募集終了

4

異文化理解を  
みんなに

8

働きがい  
経済成長も

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
サモア	I102 障害児・者支援	20～45 歳のみ	個別	交替 6代目	2年	・2026/1・2026/2・ 2026/3・2027/1



## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

財務省

## 2) 配属機関名 (日本語)

ロト・タウマファイ・ソサイエティ  
N

## 3) 任地 (ウポル島バイテレ) JICA事務所の所在地 (ウポル島アピア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス+徒歩 で 約 0.5 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属機関は、サモア国内の障害者に対して「包括的で公平かつ質の高い教育と支援サービスを提供する」ことを使命とし、1981年に設立されたNGOである。身体障害、脳性麻痺、知的障害、ダウン症、自閉症や聴覚障害がある障害者向けの学校に留まらず、地方部への巡回診療を行っている。教育部門の職員数は15名、2024年度の在籍生徒数は約90名。2021年には日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」により通学バス2台の供与を受け、より多くの障害者が学校に通える環境が整っている。2025年7月まで理学療法士隊員が派遣されていた。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

配属機関は、JICAとの長年の協力関係を持ち、これまでに作業療法士や理学療法士の隊員を複数派遣して、理学療法の技術指導に取り組み、成果を挙げた。しかしながら、職業訓練の分野においては、かつては職業訓練教員がいたが、現在は、基礎的な知識を持つアシスタント教師しかいないため、知識や技術の向上が必要である。また、生きがいのある豊かな生活のための情操教育を目指しているが、それを担える教師はいない。障害者が職業訓練を通じて就労の選択肢を広げ、自立した生活を送れるよう支援するため、指導可能な知識や経験を持つ隊員が要請されている。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

単独または同僚とともに、以下のいずれかのうち得意なものを指導する。

- 職業訓練の一環として、園芸(ガーデニング・家庭菜園レベル)を指導する。
- 生きがいのある豊かな生活を送れるように支援するため、音楽(歌でも可)を指導する。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

職業訓練関連の道具:熊手、ナタ、手押し車、自作楽器

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

職員数:全体で約30名(教育部門15名、職業訓練教員4名、その他、コミュニティ巡回部門、総務・財務部門を含む)  
学校長(女性、障害者を対象とした活動経験20年以上)

活動対象者:職業訓練コース生徒 約20名

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（            ）

[性別]：（            ）    備考：

[汎用経験]：

・ 障害者を対象とした活動経験

[参考情報]：

・ 園芸または音楽いずれかの経験が必須

[学歴]：（専門学校卒）    備考：生徒への指導のため

[経験]：（実務経験）2年以上    備考：生徒への指導のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）    気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可    電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

大卒者、短大卒者、高等専門学校卒者も可  
[配属先位置情報](#)

【類似職種】